



東南アジアの自然と農業研究会第142回例会・GCOE「人と自然の共生研究」合同研究会

『タンザニアの農村における 慣習の変化と農業へのインパクト ー土地利用と労働力確保に注目してー』

日時：2009年10月30日（金）15:30より

場所：京都大学東南アジア研究所
稲盛財団記念館3階 中会議室

【報告】 山根裕子（名古屋大学農学国際教育教育協力研究センター）
「タンザニアの山地農村における土地利用と
クランを中心とする土地保有との関係について」

一條洋子（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）
「タンザニア農村における労働慣行の変容と農家の生計戦略」

- * 事前申し込み不要
- * ご来聴歓迎いたします
- * 当研究会での話題提供を随時募集しております
下記研究会ホームページをご参照ください

研究会ホームページ：<http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/seana/>
お問い合わせ先：
佐々木綾子 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科
Tel. 075-753-7839 sasaki22@asafas.kyoto-u.ac.jp
田中耕司 京都大学地域研究統合情報センター
kjtanaka@cias.kyoto-u.ac.jp

